

2024年3月25、26日

2023年度卒業式 挨拶

校友会代表幹事

萬代 晃

皆さん、こんにちは。只今ご紹介いただきました早稲田大学校友会代表幹事の萬代でございます。校友会を代表いたしまして、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

ご挨拶に先立ちまして、2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」において、犠牲になられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞いを申し上げます。また被災地域の皆様の安全の確保を心よりお祈りいたします。

さて、本日ご卒業の皆さん、そしてこれまで皆さんを支えて来られたご家族・ご親族の皆様、ご卒業、誠におめでとうございます。

みなさんが入学をした2020年春から新型コロナウイルス感染症が世界的な流行となり、社会や人々の生活に深刻な影響を及ぼしました。皆さんにとっても、この約4年間は勉学や課外活動をはじめとする学生生活を継続する上で、沢山の苦労を重ねたことと思います。そして本日、皆さんは特別な思いで卒業式を迎えられたことでしょう。だからこそ尚更、卒業生の皆さんを心からお祝いするとともに、校友会の代表として是非メッセージをお届けしたいという熱い気持ちで、今は胸が一杯でございます。

さて、皆さんは、卒業と同時に全員の方がもれなく早稲田大学の校友となり、校友会の会員となります。この機会に、早稲田大学校友会について少しご説明をさせていただきます。早稲田大学では卒業生を「校友」と呼びます。そして「校友会」とは早稲田大学卒業生による同窓会組織になります。早稲田大学校友会は、1885年（明治18年）に、早稲田大学の前身である「東京専門学校」の第1回卒業生を送り出してすぐに発足しました。母校の歩みと想いを共にして2023年には設立138周年を迎えました。校友会の活動方針は、母校そして後輩である現役学生に対する支援と、校友相互の人脈づくりや親睦を図ることです。現在の組織は大学内に本部を置き、田中総長を校友会会長に頂き、約60名の幹事団が中心となって運営しており、毎年2億円から3億円程度を、奨学金を中心とする現役学生への支援のほか各種母校支援に充当しております。

現在の校友数は約68万人。日本全国の地域、年次、職域、海外など約1,400の稲門会が組織され、活発に活動しております。早稲田の誇りはこの68万人の校友のパワーです。企業人・経営者はもちろんのこと、総理大臣から地域の世話役、政治家、官僚、法曹、芸術家、医者、ジャーナリスト等々、日本はもとより世界中のありとあらゆる分野で校友が活躍しており、社会の最前線で多くの校友が地域に、そして世界に貢献しています。このような早稲田の校友の多様性が早稲田の活力であり、誇りです。

また、近年様々な分野で女性の校友の活躍は目覚ましく、本日のご卒業者のうち約4割をしめる女子学生の皆さんもおおいに勇気づけられることと思います。

こうした偉大な伝統を受け継ぎ、私たち校友会は、今後も多くの皆様にご参加いただきながら、「ともに世界へ ともに未来へ」の合言葉を掲げて、「心の故郷（ふるさと）、早稲田」とともにあり続けたいと願っています。

早稲田大学を本日無事に卒業される皆さんは、誰もが経験したことの無い、言わば“答えのない未来”を担っております。現在、世界は、地政学上の混乱や生成AIの劇的な進化など、政治・経済・社会制度の大きな変革の真只中にあり、先行きの不確実性は益々高まっております。しかし、このような時代だからこそ、既成概念にとらわれず新しいものに挑戦する早稲田的な人材が求められています。

今後、皆さんが歩いていかれる途中には、楽しいことや嬉しいことばかりではなく、辛いこと、悲しいことなど大きな困難が待ち受けているでしょう。早稲田で身に付けた「たくましい知性」、「しなやかな感性」そして「ひびきあう理性」に更に磨きをかけ、この早稲田で学んだという誇りと進取の精神を持って、日本中、いや世界中の人々の心を動かし、感動を与え、世界に大きく貢献できるような人になってください。

そして、卒業して早稲田の杜を離れても、「早稲田」という絆は皆同じDNAで繋がっています。早稲田の杜を巣立ち、世界中で活躍する68万人の校友の思いはひとつであります。皆さんのご卒業後も、在学中に利用していたワセダメール宛に校友会から母校に関する様々な情報を発信していく予定です。本日式典開始前にもご案内がりましたが、ワセダメールの所定の転送設定を必ず行っていただき、大学からのニュースを通じて卒業後も引き続き母校に熱い関心を寄せていただきますようお願いいたします。

また、これから皆さんが実社会で活躍される中で、人材の宝庫・早稲田大学校友会という組織とネットワークを存分に活用されることも大歓迎であります。日本はもとより世界各地、各業界、各卒業年次など様々な稲門会が卒業生の皆さんをお待ちしています。各稲門会の連絡先は校友会のホームページに掲載されていますので、是非、稲門会の扉を叩いて私たちの仲間に加わってください。皆さんを歓迎いたします。

最後になりますが、皆さんの傍らにはいつも母校である早稲田と校友の仲間がいて、勇気づけてくれることを忘れないで下さい。そして、ゆくゆくは母校の後輩である現役学生たちの力強い応援団としても温かいご支援をいただければと願っております。校友会のキャッチフレーズは「ともに世界へ ともに未来へ」です。卒業生の皆さん、世界へ！未来へ！是非力強く羽ばたいてください。

卒業5年後に、皆さんを大学にご招待するホームカミングデーで再会できることを心から楽しみにしています。あらためて、本日はご卒業おめでとうございます。

以 上